



オリコンサル

理念、姿勢、指針を再構築

創立60年”全員経営の心”

オリエンタルコンサルタンツは、12月24日に創立60年を迎える。60年に当たり、共通の価値観である経営の考え方を示した経営理念、経営姿勢、行動指針を再構築した。経営理念の実現を具体的に進

めていくために、2025年に向けての「新たなビジョン」を策定した。

経営理念として「社員満足、顧客満足、社会貢献を追求する真に魅力ある企業を創る」ことを掲げ、実現に向けた行動指針として「役職員全員が当事者意識を持ち、チームワークをもって協働し、自主自律の精神をもって最善を尽くす」ことを「全員経営の心」として表明した。

また、経営理念の実現を具体的に進めていくために策定した2025年ビジョンは、「日本トップブランドの技術により、社会価値創造企業になる」をスローガンに掲げた。

26日には、東京都新宿区のベルサール新宿セントラルパークで、創立60周年記念行事として記念式典と祝賀会を開いた。記念行事の様子は東京会場から全国の会場にストリーミング中継された。全役職員、来賓、家族を含め全国で約1000人が参加した。

記念式典では、野崎秀則社長が「わが社は、役職員一人ひとりが全員経営の力を持ち、社員満足、顧客満足、社会貢献の3つの満足を追求する真

に魅力ある企業を創っていく」という記念メッセージを寄せた。写真。その後、2025年ビジョンの実現と全員経営を進めるための人材育成と組織文化の醸成に向けた行動のあり方について、パネルディスカッションを行い、全役職員で共有した。

祝賀会では、参加者全員で60周年を祝うとともに、家族への感謝の気持ちを伝えるイベントも行い、家族を含めて気持ちを1つにした。